

スポーツ振興に関する 資料・データ

●高知県の子ども（0歳～19歳）の人口推移	P1
●子ども運動習慣	P1
●子どもの体力の状況	P2
●スポーツ少年団の状況	P2
●学校の運動部や地域のスポーツクラブに加入 している子どもの割合（スポーツ少年団を含む）	P2
●学校の運動部活動の状況	P3
地域スポーツに関する資料・データ	
●日常生活における歩数（1日あたりの平均歩数）	P4
●地域スポーツの状況	P5
●運動（体を動かす遊びを含む）や スポーツが好きな子どもの割合	P5
●運動・スポーツに関心の無い人の割合	P5
●年代別のスポーツ実施率	P6
●スポーツ関連イベントによる県外からの来客数	P7
●アマチュアスポーツ合宿の状況	P7
競技力向上に関する資料・データ	
●競技力の状況	P8
●全高知チーム（スタッフ）名簿	P9
●高知県スポーツ科学センター（SSC） によるサポート状況	P11
●全高知チームのある競技団体の 登録指導者（有資格者）の内訳	P11
●高知県内における（公財）日本スポーツ協会 公認指導者数	P11
●障害者スポーツの状況	P12
●障害者の運動・スポーツに関する意識	P12

●高知県の子ども(0歳～19歳)の人口推移

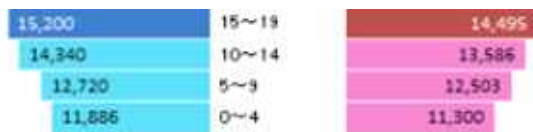
国立社会保障・人口問題研究所 将来推計人口によると、高知県における0歳から19歳までの人口は、2020年の106,030人の推測に対し、10年後の2030年には86,776人と推測され、現状より約2割減と見込まれている。さらに、20年後の2040年には72,015人と推測され、現状より約3割減と見込まれている。

(2015年)



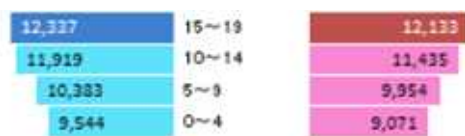
(0～19歳の人口)
116,669人 (男59,809人 女 56,860人)

(2020年(予測))



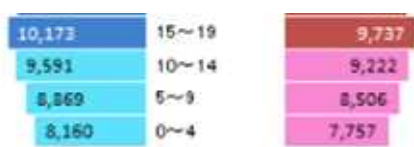
(0～19歳の人口)
106,030人 ※9.2%減(2015年比)
(男54,146人 女 51,884人)

(2030年(予測))



(0～19歳の人口)
86,776人 ※25.6%減(2015年比)
※18.1%減(2020年比)
(男44,183人 女 42,593人)

(2040年(予測))



(0～19歳の人口)
72,015人 ※38.2%減(2015年比)
※32.0%減(2020年比)
(男36,793人 女 35,222人)

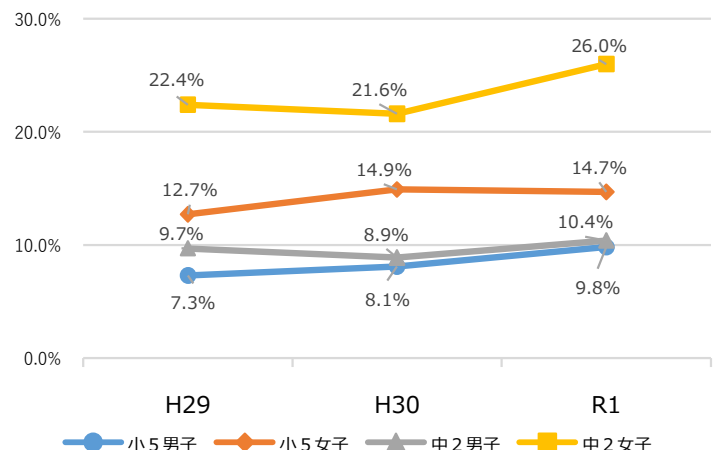
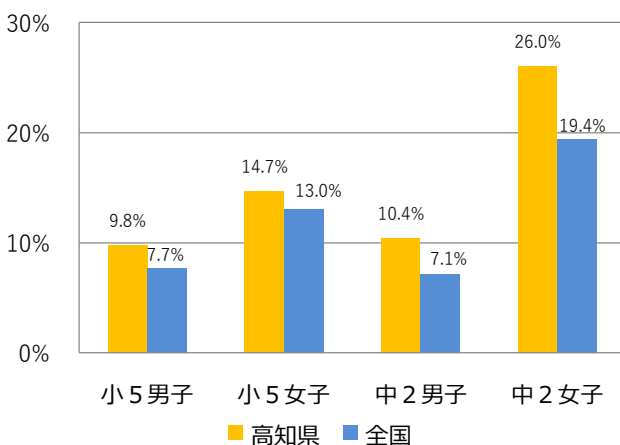
(出典:総務省 2015年国勢調査及び国立社会保障・人口問題研究所 将来推計人口)

●子どもの運動習慣

運動習慣等調査では、「1週間の総運動時間が60分未満」の割合が、小・中学校男女とも全国平均を上回っている。男女の比較では、小・中学校とも「1週間の総運動時間が60分未満」の女子の割合が多い。

令和元年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査

1週間の総運動時間が60分未満の児童生徒の割合



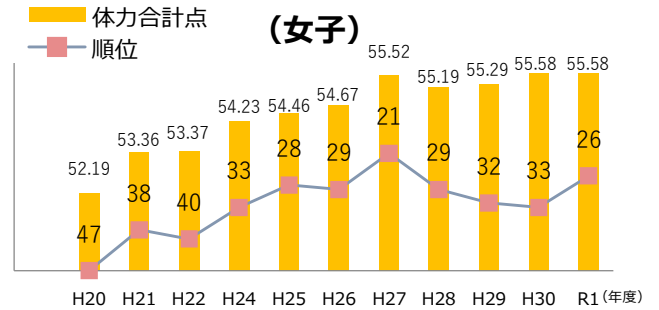
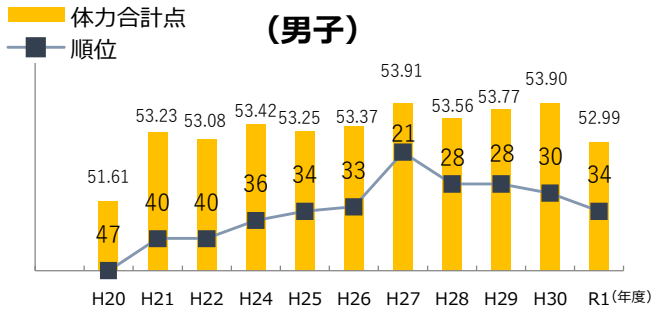
●子どもの体力の状況

平成20年度と比較すると、子どもの体力は全体的に上昇傾向にある。令和元年度の結果から、体力合計点では、小学校男子は全国平均よりわずかに低く、女子は全国平均に並んだ。中学校男子は全国平均に並んだが、女子は全国平均より低く、さらに昨年度の県平均を下回った。

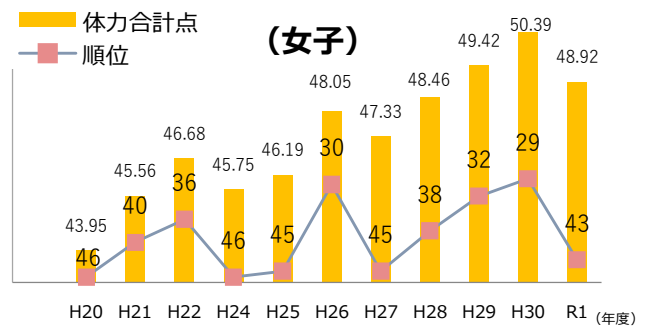
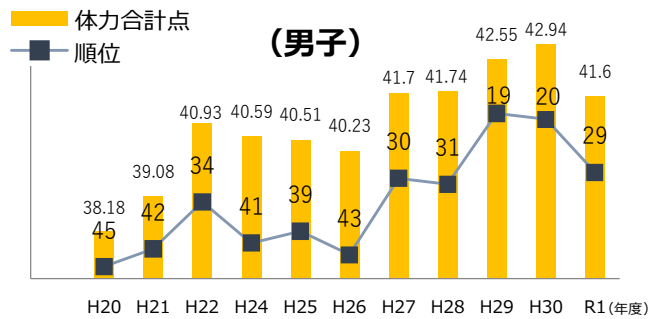
体力合計点（8種目の実技の総合点）の推移と全国順位

全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果
※平成23年度は東日本大震災の影響により未実施

小学校（第5学年）



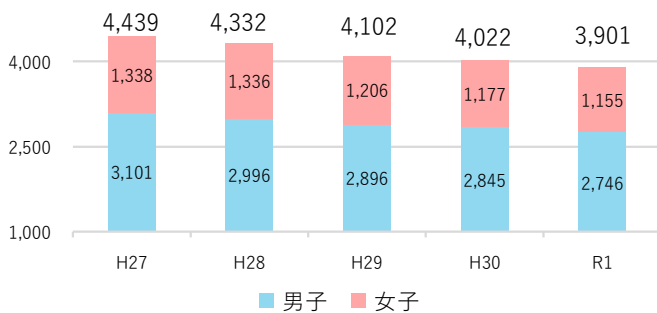
中学校（第2学年）



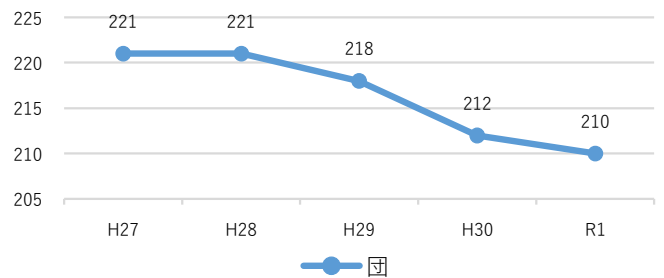
●スポーツ少年団の状況

スポーツ少年団の団員数は平成27年と比較し12%（538人）減少し、団数も減少している。

スポーツ少年団の団員数



スポーツ少年団の団数

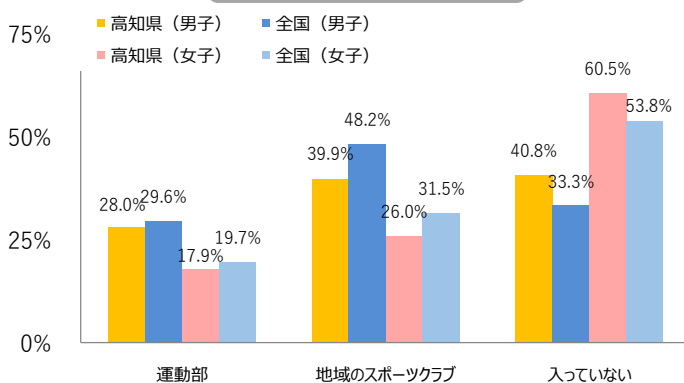


●学校の運動部や地域のスポーツクラブに加入している子どもの割合（スポーツ少年団を含む）

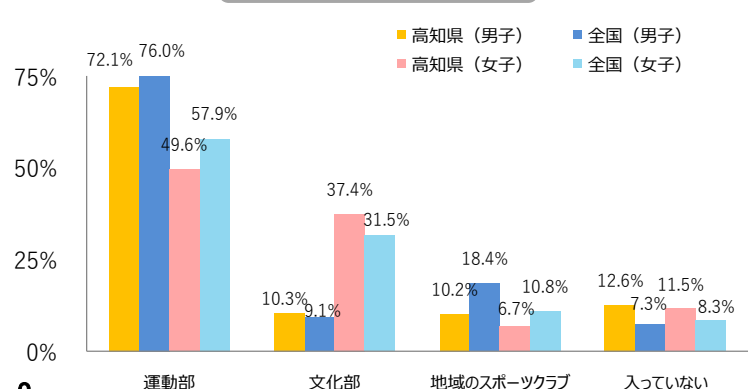
小学5年生、中学校2年生ともに、「運動部」・「地域のスポーツクラブ」に加入している子どもの割合は全国平均より低く、「入っていない」子どもの割合が高い。

令和元年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査

小学校（第5学年）



中学校（第2学年）

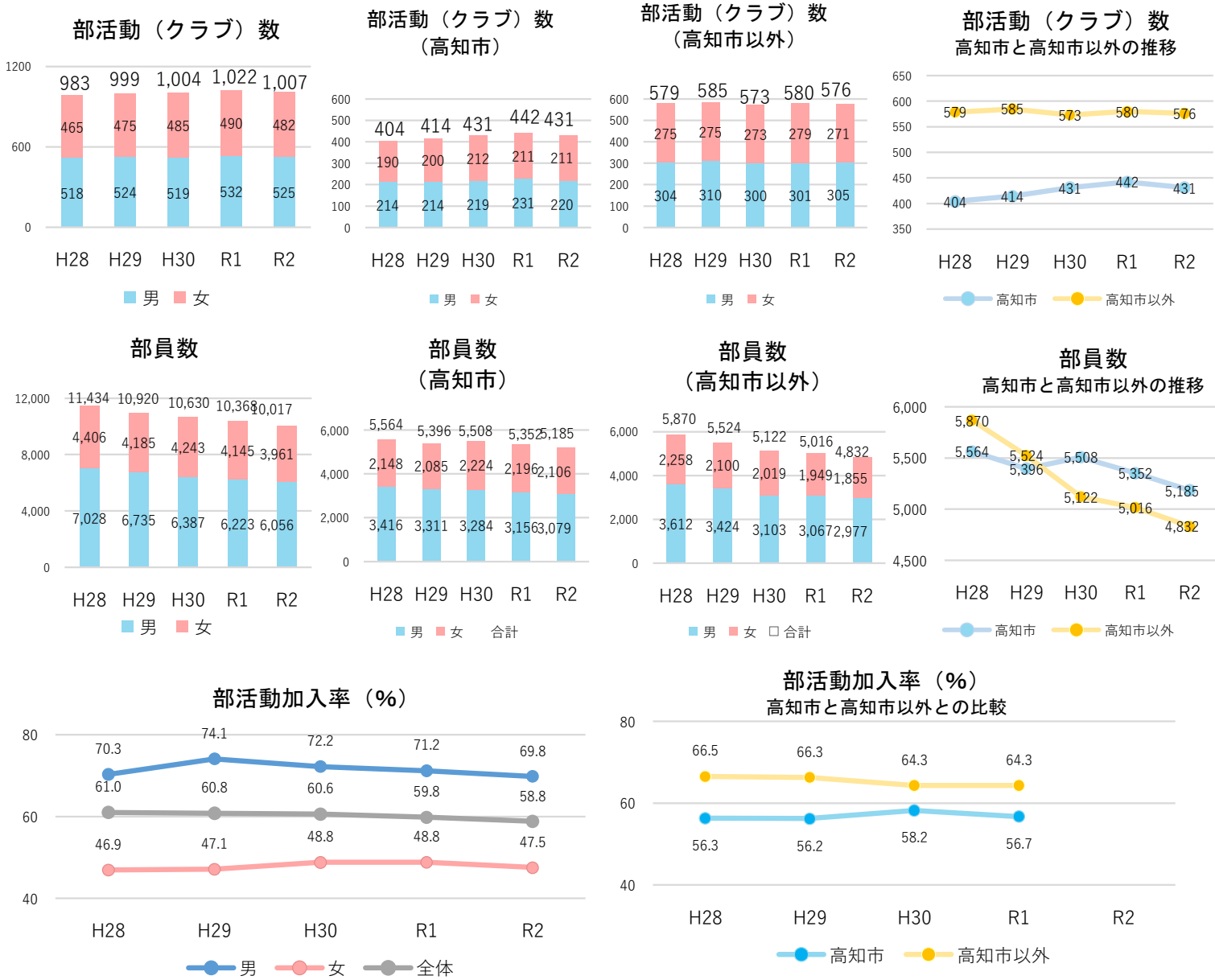


●学校の運動部活動の状況 ※R2の部活動加入率は調査中

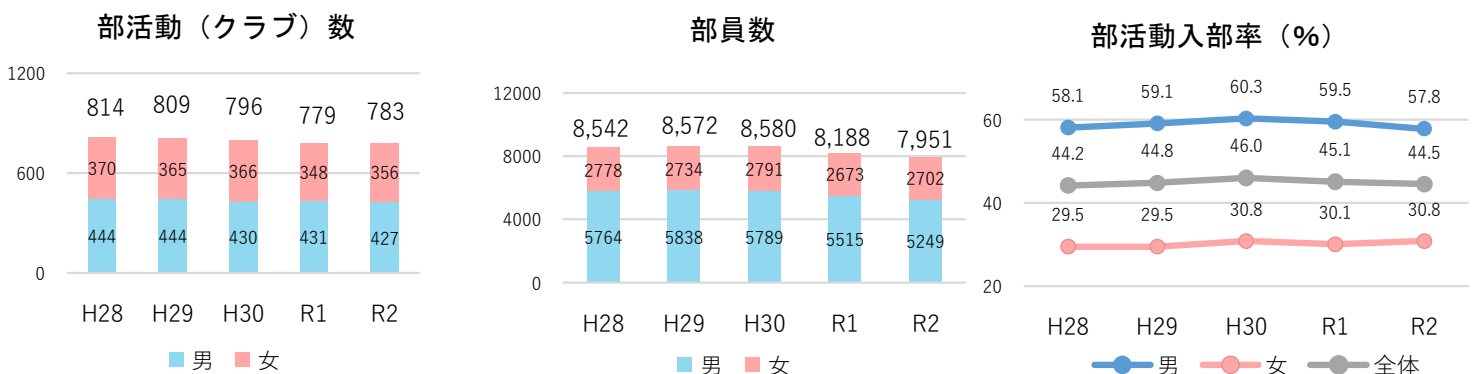
中学校の運動部活動の状況は、平成28年度と比較すると運動部活動（クラブ）数は微増しているものの、部員数は約12%減少している。また、高知市以外の部員数が、平成28年と比較し、約18%（1,038人）減少している。

高等学校では、運動部活動（クラブ）数、部員数ともに減少し、部員数は約7%減少している。

(中学校)



(高等学校)

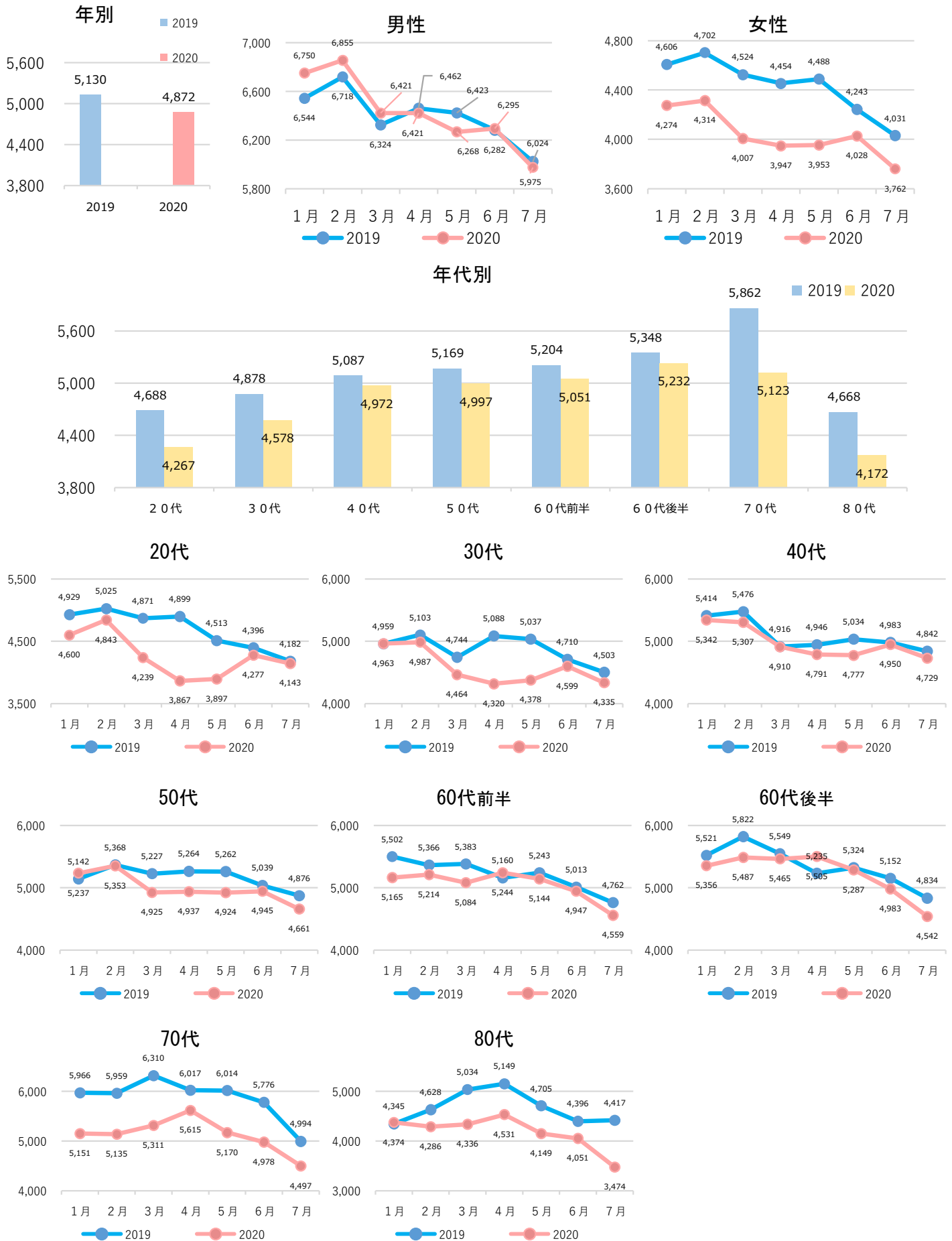


●日常生活における歩数（1日あたりの平均歩数） ※データ算出期間：1月～7月の7ヶ月間

今年の日常生活における歩数は、年別比較ではほぼ前年並みであるが、性別では、男性がほぼ前年並みなのに対し、女性はどの月も前年より減少している。年代別では20代及び70代以上の年代が他の年代に比べて前年より大きく減少している。

サンプル数：2019年：n＝延べ27,330人 2020年：n＝延べ49,554人

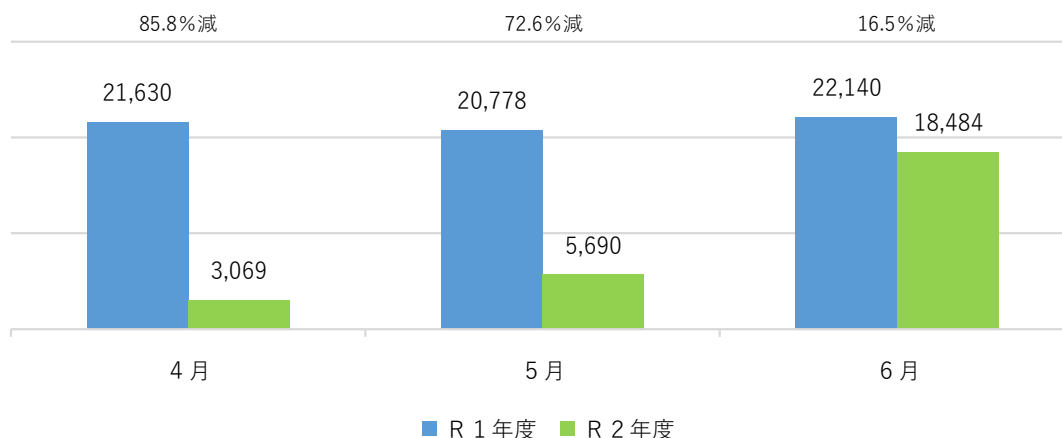
高知家健康サポートアプリ



●地域スポーツの状況

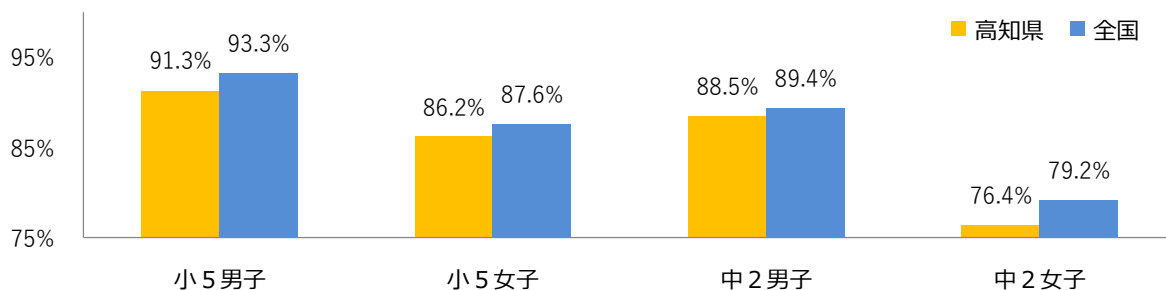
総合型地域スポーツクラブ等（地域スポーツハブの実施主体）が開催する教室等の参加者数では、新型コロナウイルスの影響もあり4月、5月の参加者数は昨年と比べ激減しているが、6月は改善している。

総合型地域スポーツクラブ等（地域スポーツハブ実施主体：8団体）が開催する教室等の参加者数

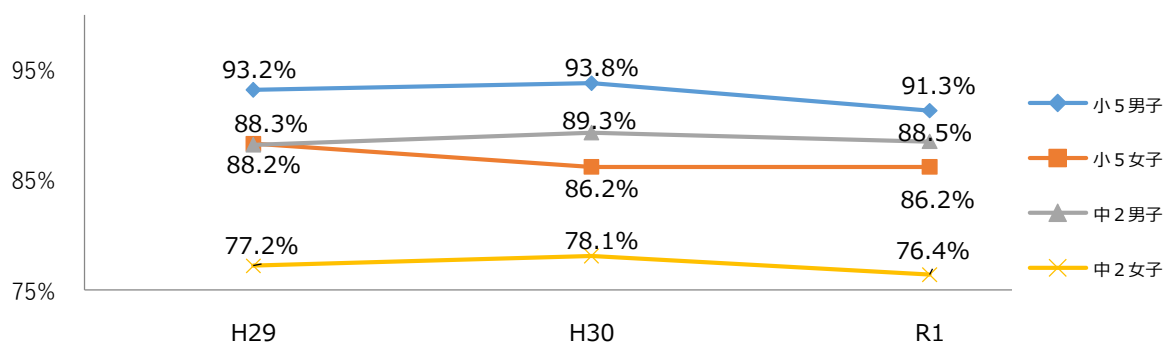


●運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツが好きな子どもの割合

運動習慣等調査では、運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツが好きな子どもの割合が、小・中学校男女とも全国平均をより低い。特に中学生女子の割合が低い。（全国との比較）



（割合の推移）

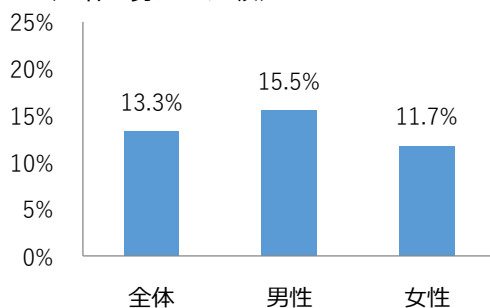


令和元年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査

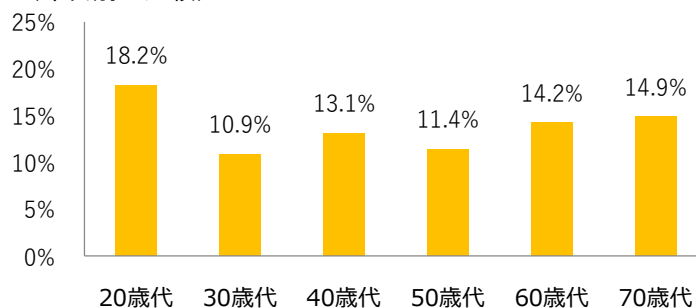
●運動・スポーツに関心の無い人の割合

運動・スポーツの関心では、全体で13.3%の方が運動・スポーツへの関心が無く、男女の比較では男性の割合が多い。年代別では、20歳代の割合が多く、30歳代の割合は低い。

（全体と男女の比較）



（年代別の比較）

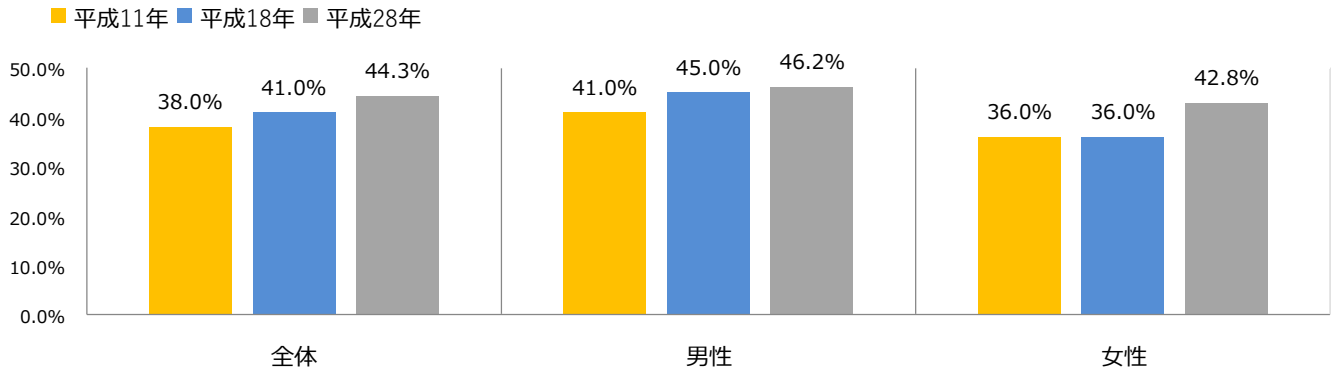


●年代別のスポーツ実施率

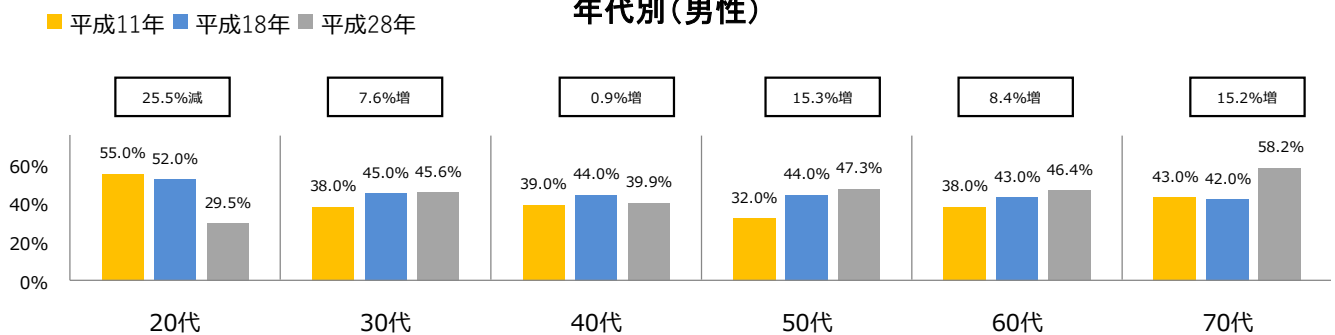
成人の週1回以上の運動・スポーツの実施率は、平成11年と比較し、全体で6.3%増加しており、平成28年の調査では全国平均を上回っている。（高知県：44.3% 全国平均42.5%）

年代別では、20代～40代の働き盛りの年代が他の年代に比べて低く、20代～30代の女性は同世代の男性に比べてスポーツ実施率が低い。

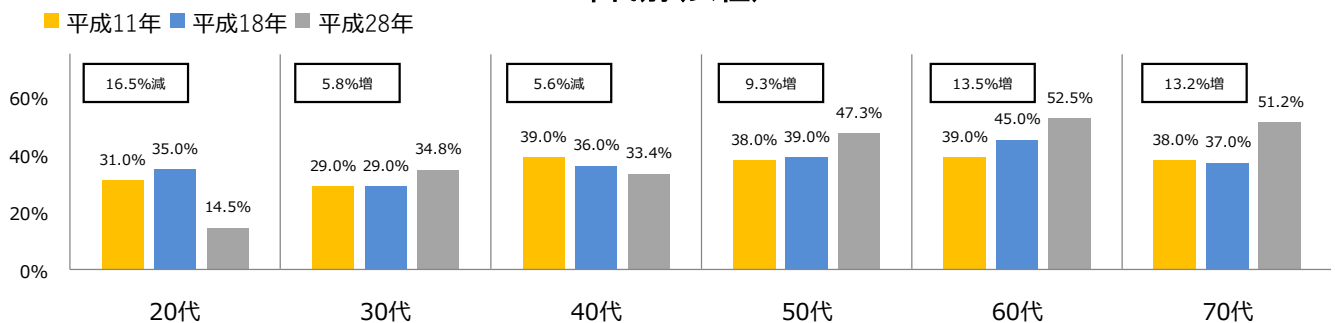
成人の週1回以上運動・スポーツを実施する者の割合



年代別(男性)



年代別(女性)



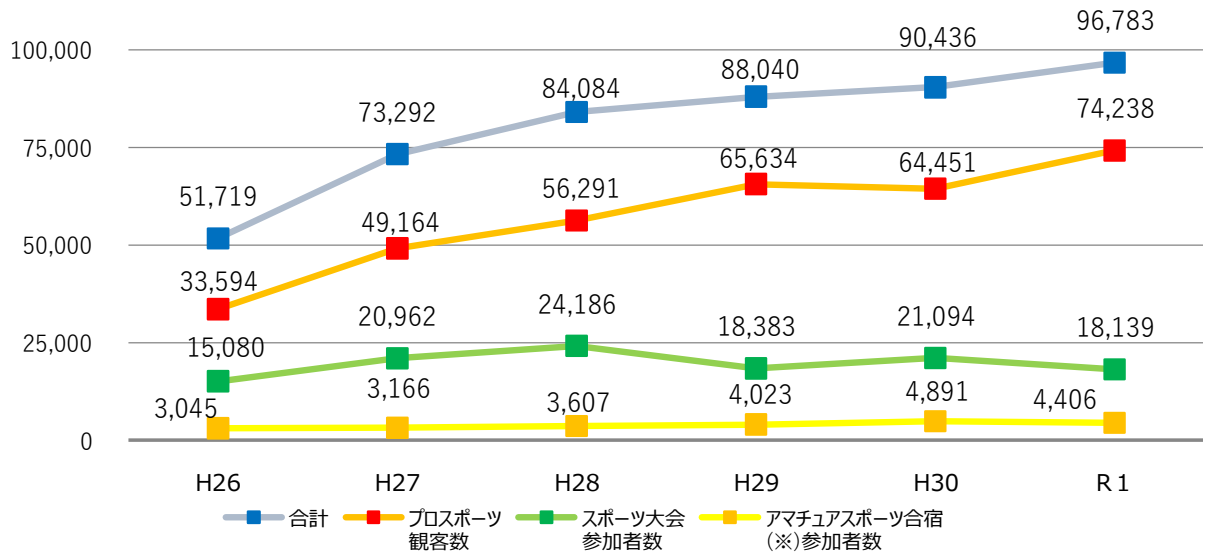
平成28年度 県民の健康・スポーツに関する意識調査

●スポーツ関連イベントによる県外からの来客数

スポーツ関連イベントによる県外からの来客数は、平成26年と比較し、全体では187%増加している。中でもプロスポーツの観戦に訪れる県外からの来客数は220%増加している。

スポーツ関連イベントによる県外からの来客数

県スポーツ課調べ



※アマチュアスポーツ合宿

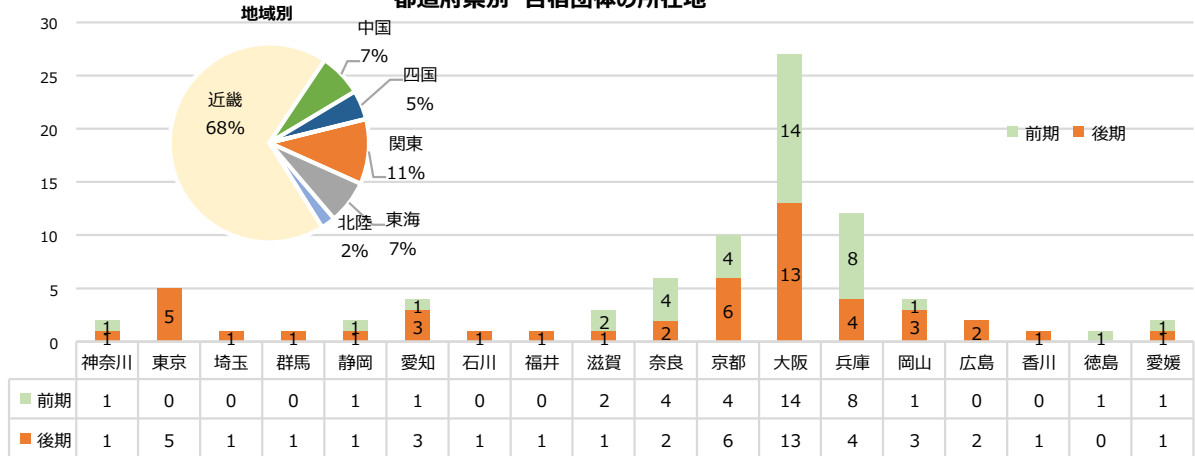
(公財)高知県観光コンベンション協会の助成を受けた合宿の参加者数

●アマチュアスポーツの合宿の状況

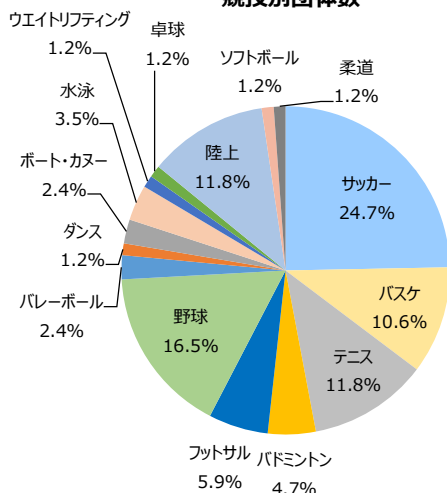
※令和元年度 高知県アマチュアスポーツ合宿支援事業助成金交付団体の実績

合宿に訪れた団体の所在地では、大阪府が最も多く、全体の7割近くが近畿地方である。競技別では15競技で実施され、サッカーの割合が多く、団体の属性では大学の割合が多い。

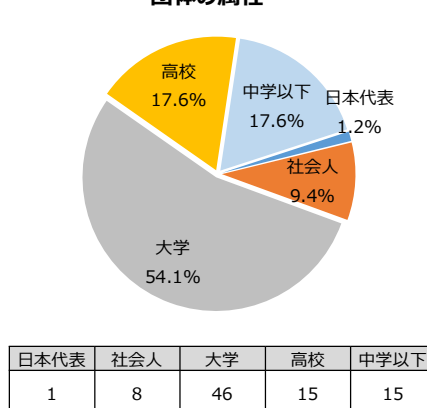
都道府県別 合宿団体の所在地



競技別団体数



団体の属性



県内での主な合宿場所

施設名	所在地	団体数
土佐西南大規模公園	黒潮町	23
春野総合運動公園	高知市	14
高知市東部運動場	高知市	6
野市体育館	香南市	5
サンピアセリーズ	高知市	4
雲の上のプール	梶原町	3
高知市総合体育館	高知市	3
県民体育館	高知市	3
安並運動公園	四万十市	3
高知中・高等学校	高知市	3

※令和元年度 高知県アマチュアスポーツ合宿支援事業助成金交付団体の実績

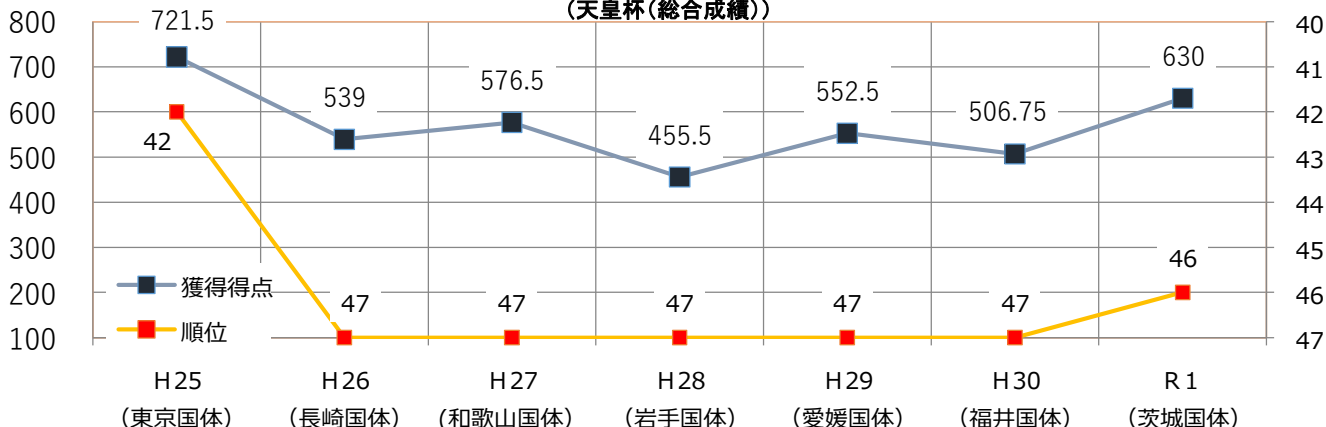
(公財)高知県観光コンベンション協会調べ

●競技力の状況

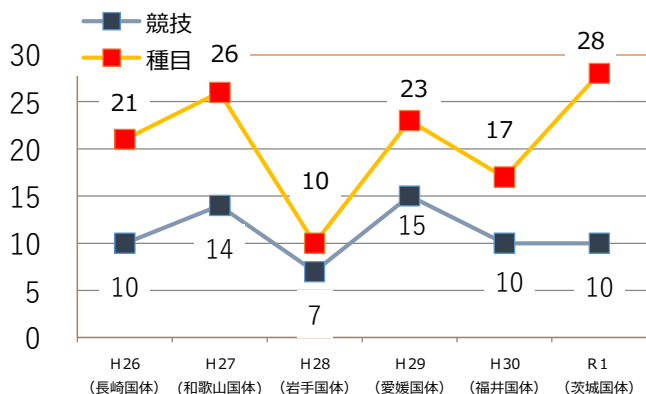
国民体育大会の天皇杯（総合成績）は下位に低迷しているが、国際大会や全国大会で活躍する選手（特別強化選手）は増加している。

①国民体育大会の成績

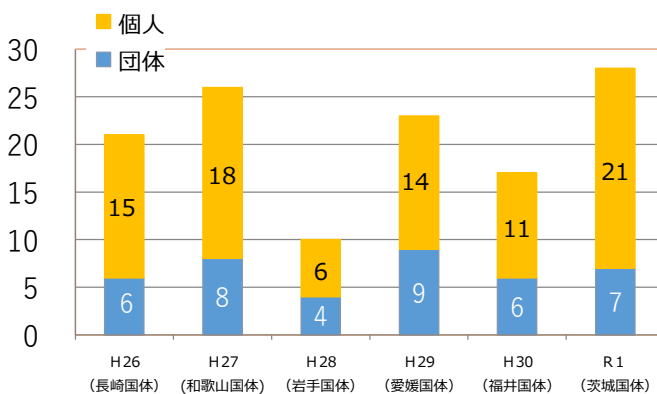
獲得得点および順位の推移
(天皇杯(総合成績))



入賞競技数及び種目数



個人競技と団体競技の入賞数



(第74回国民体育大会(茨城国体)での入賞競技)

陸上(砲丸投・走高跳・三段跳・800m走・100mハードル)・水泳(飛込)・レスリング・卓球・馬術・ソフトボール・カヌー(スプリント)・空手道
クレー射撃・ゴルフ

③全国中学校体育大会の入賞数・入賞競技数

県スポーツ課調べ

	個人	団体	競技数
H27	5	5	4
H28	4	5	5
H29	4	5	6
H30	3	3	5
R1	3	6	5

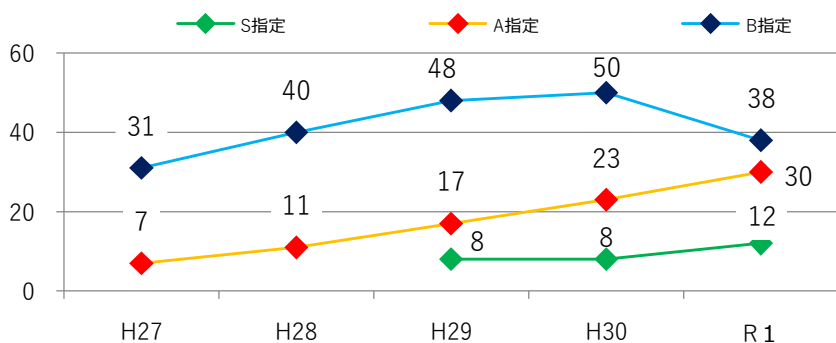
④全国高等学校総合体育大会の入賞数・入賞競技数

県スポーツ課調べ

	個人	団体	競技数
H27	4	2	5
H28	6	3	5
H29	10	3	6
H30	11	2	5
R1	17	3	8

県スポーツ課調べ

⑤特別強化選手(※)数の推移



(※)特別強化選手の指定区分

S指定:
国際大会に出場し、3位以上の成績を収めた選手(高校生以上)
※平成29年度から指定開始

A指定:
国際大会出場選手及び国体・インターハイ優勝選手(高校生以上)

B指定:
全国大会ベスト4以上の成績を収めた選手(小5から25歳まで)

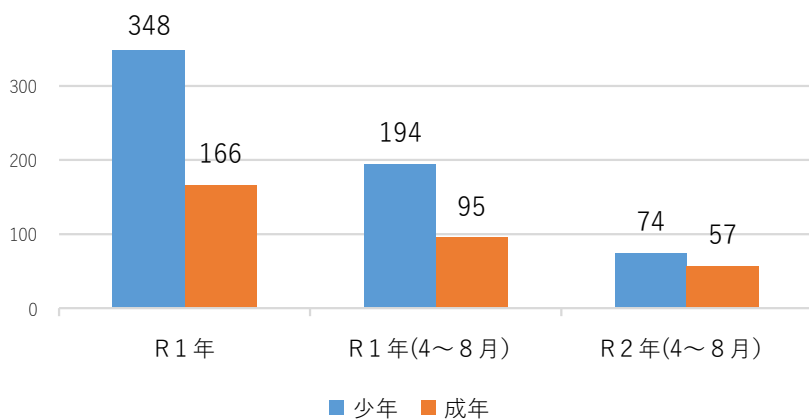
●全高知チーム（スタッフ名簿）※令和2年7月3日現在

No.	競技団体名	トップコーチ	アシスタントコーチ	サポートコーチ	強化担当者	
1	ソフトボール 高知ソフトボール協会	○岡本 友章（高知PW監督） 全日本監督、元全日本代表	○木田 京子（園田学園女子大学監督） 全日本代表チームコーチ・U18ジュニア世界選手権日本代表監督 ○笹岡 裕之（佐川高教諭） U18全日本コーチ、高知県少年男子監督： 茨城国体優勝	○田村 実敏（丸の内高教諭） 高知県少年女子監督：和歌山国体5位 ○岡村 卓典（高知PW選手兼コーチ）	○田村 実敏（丸の内高教諭）	
2	レスリング 高知県レスリング協会	○佐藤 満（専修大学教授） ソウル五輪52kg級：金メダル ロンドン五輪ナショナルチーム強化部長	○木村 元彦（専修大学） インカレ3位、社会人OP優勝 ○中村 倫也（博報堂DYスポーツ） 2017 U-23世界大会優勝（フリー） ○河名 真寿斗（クリナップ） 2017 U-23世界大会優勝（グレコ） ○宮原 優（博報堂DYスポーツ） 2018 ワールドカップ（女子）日本代表 ○伊藤 広道（自衛隊） ソウル五輪日本代表・ロンドン五輪、リオ五輪ナショナルチームスタッフ ○松本 慎吾（日本体育大学） アテネ五輪・北京五輪：出場 ○湯元 健一（日本体育大学） ロンドン五輪：5位、北京五輪：銅メダル	○小玉 康二（高岡高教諭） ○頼田 匡平（宿毛市役所） ○中野 晶太（宿毛高教諭） ○小田 貴久（土佐塾中・高教諭）	○森 誠司（高知東高教諭）	
3	剣道 高知県剣道連盟	○石塚 美文（大阪府剣道連盟） 剣道範士、全日本選手権優勝、元大阪府警剣道主席師範	○愛甲 和彦（大阪府警察） 剣道教士八段、大阪府警副主席師範	○恒石 章彦（高知県警察） ○下坂 速人（高知県剣道連盟） ○宮本 理幸（高知刑務所）	○中澤 公一朗（土佐中・高教諭）	
4	カヌー 高知県カヌー協会	SP	○栗本 宣和（無職） セメンルワイズ大学（ハンガリー）体育学部・カヌー国際エキスパートコーチングコース卒業	○Lajos Gyokos（日本カヌー連盟） 元韓国ナショナルチーム監督・2006カヌー世界選手権K-4（1000m）：金メダル ○長井 海斗（須崎総合高教諭） 2014カヌースプリント日本代表	○山越 健一（海洋高教諭） ○渡辺 美江（丸の内高教諭）	○渡辺 伸（嶺北高教諭）
		SL/ WW			○北村 久光（高知県警本部） ○北添 順三（高知大学）	○北添 順三（高知大学）
5	サッカー （一社）高知県サッカー協会	○望月 一頼（江戸川大学FC） JFAナショナルトレーニングセンターコーチ JFA公認指導者ライセンスS級	○西村 昭宏（高知ユナイテッドSC） 元日本代表選手・元U20日本代表監督 JFA公認指導者ライセンスS級 ○眞藤 邦彦（（公財）日本サッカー協会） サンフレッチェ広島アカデミーアドバイザー、JFA公認指導者ライセンスS級	○山中 丈典（岡豊高教諭） ○寺尾 拓（高知西高教諭） ○名倉 正倫（高知中・高職員）	○山中 丈典（岡豊高教諭）	
6	ラグビー 高知県ラグビーフットボール協会	○ラトゥ・ウィリアム・志南利（パナソニック） 元トンガ代表選手、元日本代表選手・大東文化大学ラグビー部アドバイザー	○ナタニエラ・オト（調布三鷹オールカマーズ） 元日本代表選手	○西村 保久（土佐塾高教諭） ○吉田 大希（高知工業高教諭） ○梶山 修平（中央高教諭）	○飯田 努（高知工業高教諭）	
7	水泳 （一社）高知県水泳連盟	競泳	○原 英晃（株式会社ヴィンクトー）水泳コーチ4 元200m自由形日本記録保持者、マスターズ世界記録保持者		○森田 健太（みかづきスイミングスクール）	○赤崎 由香（スポーツクラブZEYO）
		飛込	○大塚 奈保美（大阪水泳協会） 日本水泳連盟飛込強化コーチ 2016 世界ジュニア選手権コーチ	○瓶子 勇治郎（高知海洋高教諭） 2019世界水泳コーチ 日本水泳連盟強化部ジュニアヘッドコーチ	○瓶子 笑里佳（高知スイミングクラブ）	○瓶子 笑里佳（高知スイミングクラブ）
		A S	○鮫島 千晶（日本水泳連盟） AS強化スタッフ 元日本代表選手、AS上級コーチ		○寺尾 緑（寺尾内科クリニック）	○竹田 礼子（株式会社はりまや橋ビル）
		水球	○本宮 万記弘（千葉工業大学スカイツリーキャンパス職員） 2020 東京五輪水球女子日本代表監督		○中野 美優（日高特別支援学校初月分校教諭）	○徳田 毅（高知東高教諭）
		OWS			○和田 英晃（株式会社日本水泳振興会）	○堤 知之（中央高教諭）

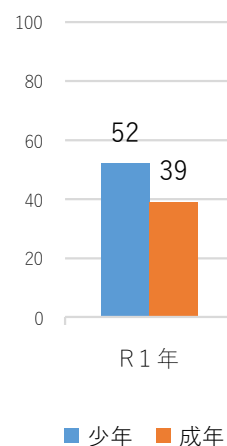
No.	競技団体名	トップコーチ	アシスタントコーチ	サポートコーチ	強化担当者
8	陸上 NPO法人 高知陸上競 技協会	○磯 繁雄(早稲田大学) 日本陸上競技連盟五輪強化コーチ ○谷内 雄亮(石川県輪島市教育委員会) 日本陸上競技連盟強化委員会男女競歩コー チ・日本陸上競技連盟五輪強化スタッフ ○大森 輝和(四国電力) 2005・2006日本選手権10000m:2位 ○室伏 重信(中京大学名誉教授) ミュンヘン五輪・モントリオール五輪・ロ サンゼルス五輪ハンマー投:出場 ○等々力 信弘(ミズノ株式会社) 日本陸上競技連盟五輪強化コーチ・1994日 本選手権ハンマー投:優勝 ○村上 幸史(テック) アテネ五輪・北京五輪・やり投:出場	○小松 隆志(高知農業高教諭) 1994 アジア競技大会三段跳び:銀メ ダル・2002 アジア競技大会三段跳び: 銅メダル ○林 繁實(高知工科大学) 高校教員及び陸上競技強化委員として 多数の入賞者を育成 ○野澤 啓佑(ミズノ) リオデジャネイロ五輪400mH:出場	○矢野 弘純(土佐中・高教諭) ○川池 直人(農農業担い手育成 センター) ○岡崎 三朗(安芸高教諭) ○岡村 幸文(追手前高教諭) ○武中 将輝(高知西高教諭) ○永田 克久(山田高教諭)	○矢野 弘純 (土佐中・高 教諭)
9	卓球 高知県卓球 協会	○高山 幸信(株式会社スヴェンソン) 明治大学卓球部監督・全日本卓球選手権大 会ダブルス:優勝3回・1997 世界選手権大 会日本代表・水谷隼・丹羽孝希などオリンピ アンを輩出 ○水野 裕哉(株式会社 タクティブ) 2011 USオープン・シングルス:3位、ダ ブルス:2位・2017 全国クラブ選手権1部 で監督として初出場初優勝	○渡辺 裕介(協和キリン株式会社) 2017 全日本卓球選手権大会:5位 ○龍崎 東寅(明治大学4年生) ○遠藤 竜馬(明治大学4年生) ○西 康洋(明治大学3年生) ○出雲 卓斗(明治大学3年生) ○沼村 斉弥(明治大学3年生) ○菅沼 湧輝(明治大学3年生) ○川村 大貴(明治大学2年生) 明治大学 2019関東学生リーグ団体1 部:優勝	○濱田 美穂 (高知工科大学卓球部監督) ○佐藤 建剛 (明德義塾中・高男子卓球部監督) ○佐藤 利香 (明德義塾中・高女子卓球部監督)	○澤崎 栄吾 (土佐中・高 職員)
10	柔道 高知県柔道 協会	○西田 孝宏(山梨学院大学柔道部総監督) 1985 世界選手権出場 1981 アジア選 手権:金メダル ○寛藤 次男(高知県警察学校教育参与) 高校教員として国際大会や全国大会での入 賞者を複数輩出	○田村 和也(高知県警察) 2015講道館杯73kg級:2位、2016全日 本選抜体重別選手権73kg級:3位 ○和泉 強志(立川拘置所) 2005講道館杯60kg級:3位、2006講道 館杯60kg級:優勝	○川崎 章正(香長中教諭) ○藤澤 征憲(岡豊高教諭) ○上岡 成年(J-sports 四国) ○坂野 充(高知県警察) ○奥田 一孝(高知県警察) ○井口 司郎(高知県警察) ○弘田 恵太(岡豊高教諭) ○浅川 貴史(高知高教諭)	○上岡 成年 (J-sports 四 国)
11	ライフル 高知県 ライフル射 撃協会	○細川 幸雄(国際学院中・高校射撃部コー チ) モントリオール五輪:出場 ロサンゼルス五輪・ソウル五輪コーチ ○多田 尚克(マークスマンイロボン) シドニー五輪コーチ	○尾崎 道治(徳島県身体障害者施設眉 山園) モントリオール五輪:出場 ○三野 卓哉(日本ライフル射撃協会) 全日本選手権:優勝3回 元日本ライフル射撃協会JOC専任コー チ	○刈谷 洋一(高知県ライフル射 撃協会) ○井上 章(社会福祉法人秋桜 会) ○高橋 正好(高知県ライフル射 撃協会) ○小川 直人(高知中・高教諭) ○竹村 正典(渭南病院) ○松井 啓博(セントラルグルー プ) ○橋田 真人(四万十高教諭) ○井上 多津(高知県ライフル射 撃協会)	○井上 章 (高知県ライ フル射撃協 会)
12	バドミ ントン 高知県 バドミ ントン協 会	○町田 文彦(NTTラーニングシステムズ) バルセロナ五輪:男子シングルス・ダブル ス 出場 アトランタ五輪:男子シングルス 出場 元日本代表コーチ	○片山 卓哉(コンディショニンググルー ムKATAYAMA) 元日本代表選手、理学療法士 ○水井 妃佐子(ヨネックス) バルセロナ五輪・アトランタ五輪出場 ○前田 美順(東京トリップ) 北京五輪女子ダブルス:4位 ○藤井 瑞希(東京トリップ) ロンドン五輪女子ダブルス:銀メダル	○梶原 卓(中央高バドミントン 部監督) ○松田 壮平(ワールドスポー ツ) ○岡村 大(城東中教諭) ○植田 竜平(城西中教諭) ○大石 将敏(四国教材) ○大宮 剛夫(高知市役所) ○三宮 正嗣(JA高知県南国農機 車両センター)	○梶原 卓 (中央高バド ミントン部監 督)
13	バスケット ボール (一社)高 知県 バスケット ボール 協会	○東野 智也(日本バスケットボール協会技 術委員長) 元男子日本代表アシスタントコーチ ○恩塚 亨(東京医療保健大学女子ヘッド コーチ) 女子日本代表アシスタントコーチ・アナリ スト ○鈴木 良和(株式会社ERUTLUC) 男子日本代表サポートスタッフ U12・13ナショナルキャンプヘッドコーチ	○水野 慎士(株式会社ERUTLUC) ジンバブエ代表男子ヘッドコーチ 日本バスケットボール協会公認A級コー チ ○関谷 悠介(株式会社ERUTLUC) 日本バスケットボール協会公認D級 コーチ ○加賀屋 圭子(株式会社ERUTLUC) 日本バスケットボール協会公認コーチ	○竹内 大博(沼毛工業高教諭) ○高橋 竜二(高知南高教諭)	○中島 久和 (高知工業高 教諭)
14	ソフト テニス 高知県 ソフトテ ニス連盟	○横江 忠志(高知工科大学)世界選手権: 優勝(監督・選手) 全日本選手権大会:優勝5回 元全日本強化委員長、元JOC強化委員	○瀬戸 隆弘(土佐女子中・高講師) 東日本学生大会:準優勝 ○横江 忠彦(沼毛工業高教諭) 元ナショナルチーム所属 ○宮地 正義(明德義塾中・高教諭) 全日本選手権:ベスト8 ○田中 智大(プロ保険センター) 全日本選手権:ベスト8 ○横江 知彦(土佐中・高教諭) 元ジュニアナショナルチーム所属 ○藤村 拓弥(幡多信用金庫) 全日本選手権:ベスト32	○香西 優輝(高知工科大学) ○岸本 遼馬(高知工科大学) ○中川 葵(高知工科大学) ○富貴 陸人(高知工科大学) ○田中 宏樹(高知工科大学) ○高橋 陸平(高知工科大学) ○中山 大翼(第1コンサルタン ツ) ○竹下 竜平(宮地電機) ○東 侑希(技研製作所) ○吉田 采未(高知工科大学) ○植田侑莉加(高知工科大学) ○大根田嶺花(高知工科大学) ○仁田 美佐(高知工科大学)	○畔地 正人 (明德義塾 中・高教頭)

●高知県スポーツ科学センター（SSC）によるサポート状況

専門体力測定実施数（人）



全高知チーム
専門体力測定実施率（%）



●全高知チームのある競技団体の登録指導者（有資格者）の内訳 ※R1年度の登録人数

NO.	競技名	登録指導者（有資格者）の内訳（R1年度の登録人数）				
		コーチⅠ （旧指導員）	コーチⅡ （旧上級指導員）	コーチⅢ （旧コーチ）	コーチⅣ （旧上級コーチ）	合計
1	ソフトボール	140	1	11	3	155
2	レスリング	8	0	0	0	8
3	カヌー	3	0	4	0	7
4	サッカー	235	0	45	24	304
5	ラグビー	2	0	4	1	7
6	飛込み	1	0	0	1	2
7	陸上	36	1	14	1	52
8	卓球	2	21	3	0	26
9	柔道	6	0	4	0	10
10	ライフル射撃	0	0	5	2	7
11	剣道	16	1	0	0	17
12	バドミントン	25	0	6	1	32
13	テニス	21	6	4	0	31
14	バスケット ボール	66	0	4	1	71

●高知県内における（公財）日本スポーツ協会 公認指導者数

	コーチ・教師	スポーツプログラマー（※1）	ジュニアスポーツ指導員（※2）
H28	1,201人	13人	24人
H29	1,237人	13人	24人
H30	1,240人	12人	21人
R1	1,313人	11人	21人

（※1）スポーツプログラマー：フィットネスの維持・向上のための指導・助言を行う

（※2）ジュニアスポーツ指導員：幼・少年期の子どもに遊びを通じた身体づくり、動きづくりの指導を行う

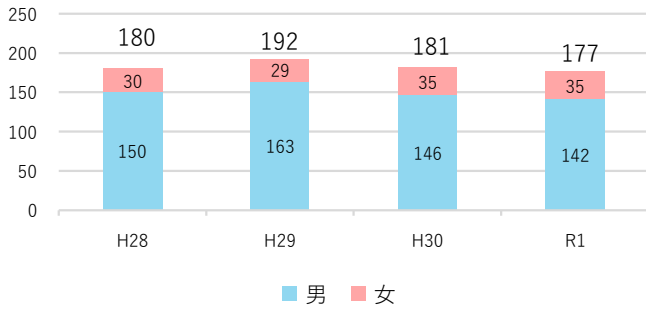
出典：（公財）日本スポーツ協会

●障害者スポーツの状況

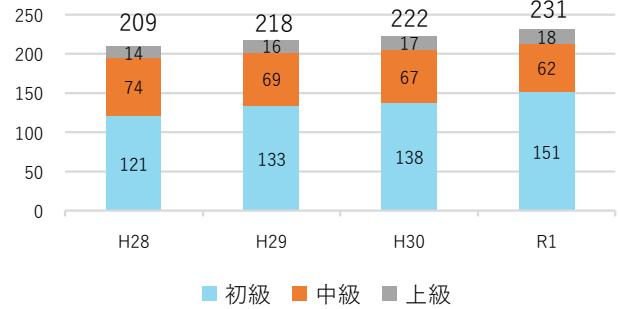
NF登録者数は減少傾向である。

指導員数は中級を除き増加しており、全体としては増加している。

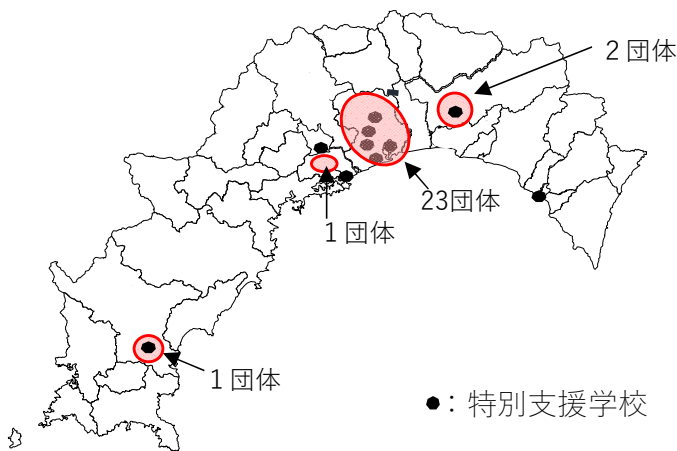
NF登録者数の推移



障がい者スポーツ指導員数の推移



障害者スポーツ団体・チームの分布



●障害者の運動・スポーツに関する意識

障害者が運動・スポーツをしなかった理由として、「仕事家事・育児が忙しくて時間がないから。」が一番多く、次いで「特に理由はない」が多い。

運動やスポーツをしなかった理由（n：201人）

